

このたびは、リッチェル製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。
本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組みなどをわかりやすくするため
現物とは多少異なることがあります。本品を他のお客様にお譲りになるときは、
必ず本書も併せてお渡してください。

ご使用の前に

- 対象月齢…生後1カ月～36カ月まで(体重目安15kgまで)
- 望ましい連続使用時間…寝かせた姿勢で2時間以内
座らせた姿勢で1時間以内
- 買い物バスケット耐荷重…5kgまで

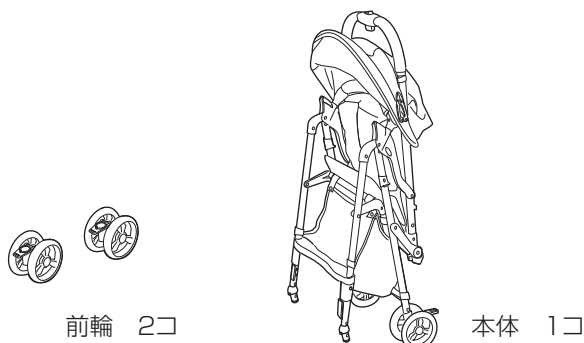
標準耐用期間について

本品の標準耐用期間は、お買い求めになった日より3年間です。標準耐用期間を経過した場合、本来の性能を発揮できない可能性があります。

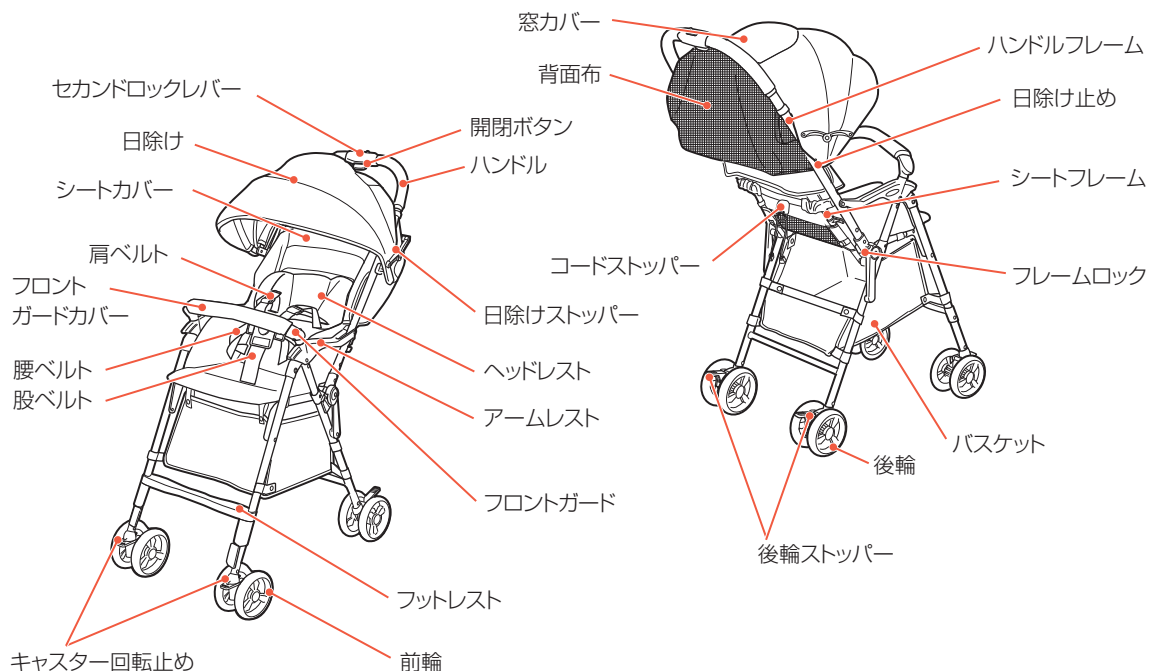


安全基準適合品

組立部品確認



各部の名称



安全上の注意

○記号の説明

この取扱説明書は、製品を安全に使用していただくために特に守っていただきたいことについて、次のマークで表示しています。各マークの意味を十分理解されたうえで使用していただきますようお願いいたします。

⚠ 警告 …取扱いを誤った場合、死亡または重大な傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。

⚠ 注意 …取扱いを誤った場合、軽度の傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。

重要 …取扱いを誤った場合、製品の故障・損傷・早期寿命などを招くおそれのあるもの。



…してはならない禁止事項。



警告

必ずお読みください。

取扱いを誤ると重大な事故につながりますので必ずお守りください。

- 本品の分解・組立て・改造はしないでください。



- 必ずシートベルト(肩ベルト・腰ベルト・股ベルト)を締めて使用してください。
- 乳幼児がベビーカーの中で立ち上がらないように肩ベルトと腰ベルトの長さを調節して使用してください。
- 肩ベルトが長すぎると、首に巻き付くおそれがありますので注意してください。
- 乳幼児をベビーカーの中で立たせしないでください。
- シートベルトを締めていても立ち上がる場合がありますので注意してください。



- 乳幼児を乗せた状態で、バスケット以外に荷物を載せたり、吊るしたりしないでください。
左右や後方に転倒したり、車体のフレームが破損したりするおそれがあります。

- 乳幼児を乗せたまま、ベビーカーを持ち上げないでください。バランスを崩したり、足下が見えなくて転倒したりするおそれがあります。

- 乳幼児を二人以上同時に乗せないでください。
- 乳幼児をシート以外のところに乗せないでください。
- 乳幼児や子供にベビーカーを絶対に操作させないでください。

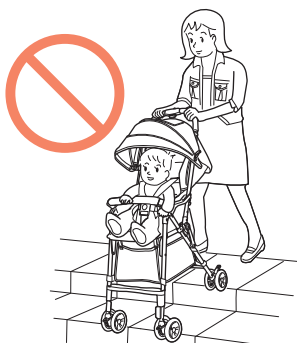
- ベビーカー使用時はフレームロックが確実にロックされていることを確認してください。
- 乳幼児を乗せる用途以外では、使用しないでください。
- ベビーカーの開閉時には、乳幼児や子供を周りに近づけないでください。
- 日除けをたたむときは、乳幼児の指などをはさまないように注意してください。



- ベビーカー使用時は保護者や介護者が必ずそばにいてください。ベビーカーが勝手に走り出したり、転倒したりするおそれがあります。
- 後輪ストッパーは左右とも確実にかけてください。
- 乳幼児を乗せたときには、後輪ストッパーを過信しないでください。(構造上、自動車のブレーキのような安全なものではありません。)

警告

必ずお読みください。
取扱いを誤ると重大な事故につながりますので必ずお守りください。

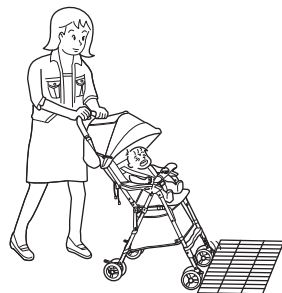


- **階段・エスカレーターや段差のあるところでは使用しないでください。**転倒や破損によりケガをするおそれがあります。仕方なく段差を乗り越える場合は、必ず速度を落としてから以下の手順で車輪を浮かせてください。また、転倒しないように乳幼児の状態を確認しながら行ってください。

ハンドルフレームの根元を片手でつかみ、もう一方の手でハンドルを押し下げて乗り越えてください。



- **ぬかるみや砂地などの悪路では使用しないでください。**転倒や車輪が異常音を発したり、動きが悪くなったりするおそれがあります。



- 排水溝の格子状のフタ(グレーチング)や踏切など、幅の広い溝があるところで使用する際は、溝に車輪がはまるおそれがあります。十分注意して慎重に溝を越えてください。
- 保護者や介護者が、ベビーカーに腰掛けたり寄りかかったり、また、過度の荷重をかけないでください。ベビーカーが破損や移動しケガの原因となります。
- **前輪を持ち上げた状態で走行しないでください。**フレームの曲がりや折れの原因になり大変危険です。
- **過度の荷重や衝撃が加わった場合、また、破損・異常を発見した場合は使用しないでください。**
- フロントガードを引っ張って使用したり、振りまわしたりしないでください。破損のおそれがあります。
- フロントガードに過度の荷重をかけないでください。また必要以上に広げたりしないでください。
- **雷のときには使用しないでください。**落雷のおそれがあります。
- **ベビーカーは空車であっても坂の途中や車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないでください。**
- 火気や熱源の近くに放置したり、炎天下の車内やトランクに放置したりしないでください。ベビーカーが高温となり、ヤケドしたり、変形・変質したりしてケガをするおそれがあります。

注意

- 本品は電車やバスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。お客様の責任により、本品を電車やバスの中で使用するときは、カーブや急ブレーキなどで転倒するおそれがありますので、後輪ストッパーを左右とも確実にかけ、十分注意して使用してください。
- 電車やバスの利用時には、無理な乗降はしないでください。電車やバスの自動ドアは場所により、本品がはさまっても感知しないおそれがあります。また、ホームと電車の段差、すき間には十分注意してください。
- ベビーカーの開閉操作をするときは、**指などはさまないように注意してください。**
- 乳幼児を乗せるときや降ろすときは、必ずストッパーをかけた状態で行ってください。
- 素材の性質上、摩擦などで他のものに色移りするおそれがあります。使用の際は、ご注意ください。

重要

- 直射日光を避け、湿気が少なく雨やホコリのかからないところで保管してください。

点検のお願い

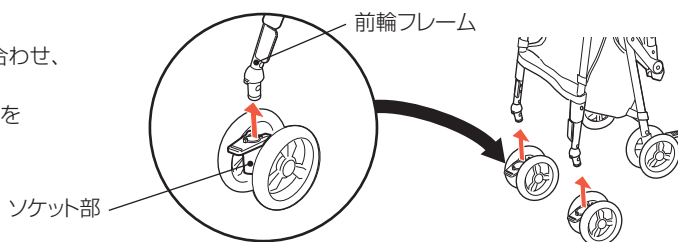
- ご使用の前に以下のことを確認してください。
 - ・後輪ストッパーで車輪の回転がロックできること
 - ・全体にがたつきや部品の外れがないこと
 - ・ネジの緩みや部品の消耗、素材の破れや縫い目のほころびがないこと
- ネジの緩みは、ドライバーでしっかり締めなおしてください。
- 車輪からさしきみ音が発生したり回転が重くなったりした場合は、汚れをふき取った後、軸部に市販の潤滑油(シリコーンオイルなど)を少量注油してください。(14ページ **お手入れ方法** を参照してください)
- 異常がなならないときは、リッチェルお客様相談室(16ページを参照してください)にご連絡ください。

部品の取付け

ご使用になる前に前輪を取り付けてください。

<前輪の取付け>

前輪のソケット部を図のように前輪フレームに合わせ、カチッと音がするまで押し込みます。念のため、左右の前輪を引っ張り、外れないことを確認してください。



ベビーカーの開き方

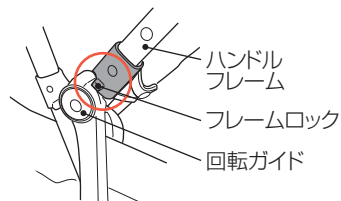
- 1 ①セカンドロックレバーを矢印方向へスライドさせながら
②開閉ボタンを握り
③ハンドルをいったん持ち上げてから
④前輪を前に押し出すようにハンドルを手前に引きます。

⚠ 注意

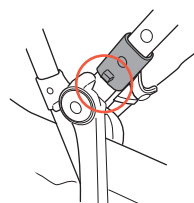
- ベビーカーを開くときは**指はさみなどに十分注意してください。**
- 乳幼児を乗せる前にベビーカーが完全に開き、フレームロックが**確実にロックされていることを確認してください。**



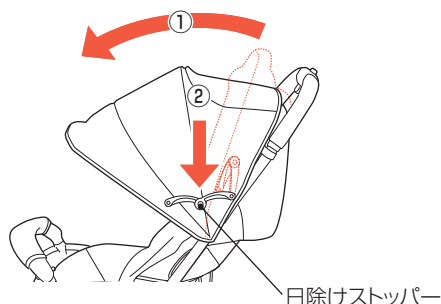
ロックされている
フレームロックが下がり、回転ガイドとかみ合っている。



ロックされていない
フレームロックが下がらず、回転ガイドとかみ合っていない。

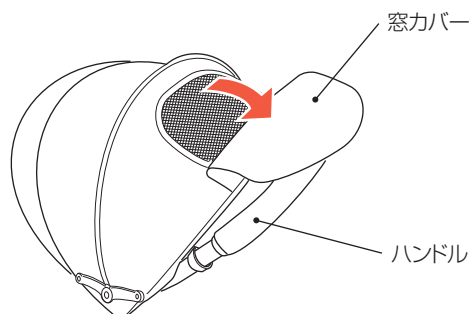


- 2 ①日除けを前側に開き、
②左右の日除けストッパーを押下げます。



<窓カバーについて>

- 日除けの窓カバーを開くとお子様の様子を見ることができます。



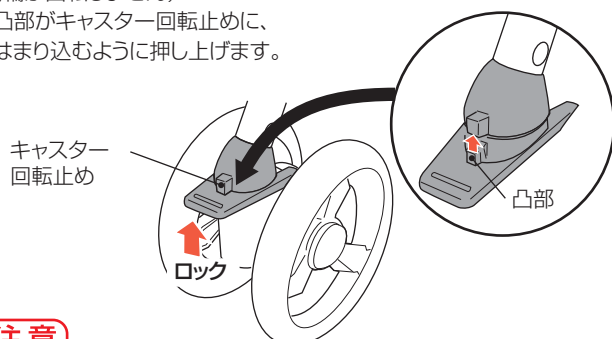
キャスター回転止めの使い方

キャスター回転止めは、車道側に少し傾斜した歩道や砂利道など、ハンドルがとられやすい道での使用に適しています。必要に応じて使用してください。

●ロック

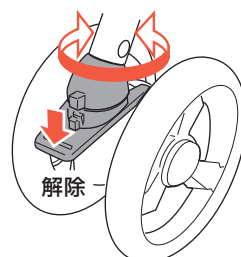
(前輪が回転しません)

凸部がキャスター回転止めに、はまり込むように押し上げます。



●解除

(前輪が回転します)

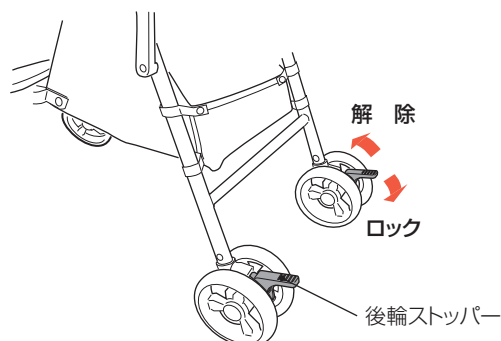


⚠ 注意

強い衝撃が加わると、キャスター回転止めが解除されてしまう場合がありますので注意してください。

後輪ストッパーの使い方

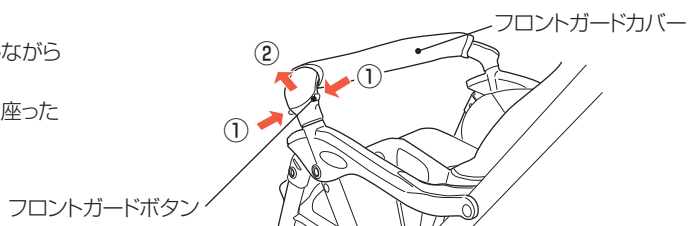
左右の後輪ストッパーをそれぞれ下げてロックします。
解除するときは、後輪ストッパーを上げます。



フロントガードの使い方

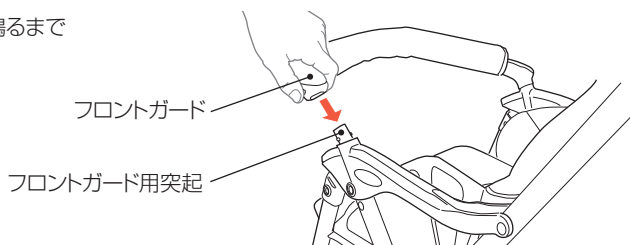
●フロントガードを開くとき

- ①2つのフロントガードボタンを矢印方向に押しながら
 - ②フロントガードを前方に引き抜きます。
- フロントガードの開閉ができるのは、乳幼児が座った状態で乳幼児の左手側です。



●フロントガードを閉じるとき

フロントガード用突起にあわせてカチッと音が鳴るまで押し込みます。



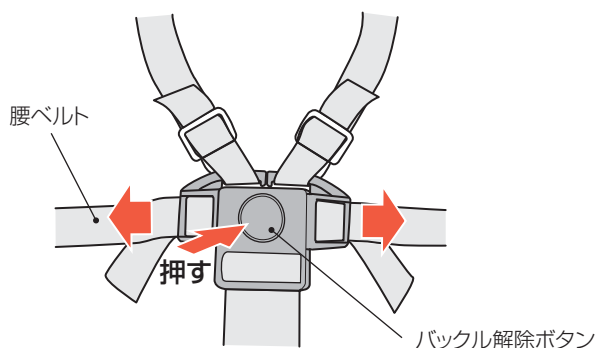
●フロントガードカバーの取外し方

フロントガードを開き、フロントガードからフロントガードカバーを引き抜きます。

シートベルトの使い方

●シートベルトを外すとき

バックル解除ボタンを押し、腰ベルトのバックルを左右に引き抜きます。

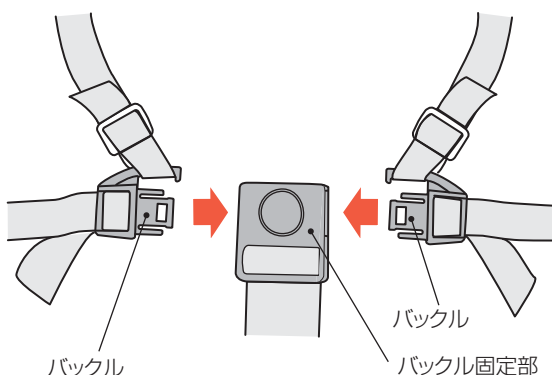


⚠ 警告

- 必ずシートベルト(肩ベルト・腰ベルト・股ベルト)を締めて使用してください。
- 乳幼児がベビーカーの中で立ち上がらないように、シートベルトを適切な長さに調節して使用してください。

●シートベルトを締めるとき

股ベルトのバックル固定部に、左右腰ベルト先端のバックルを差し込みます。また、左右に引っ張り、抜けないことを確認してください。

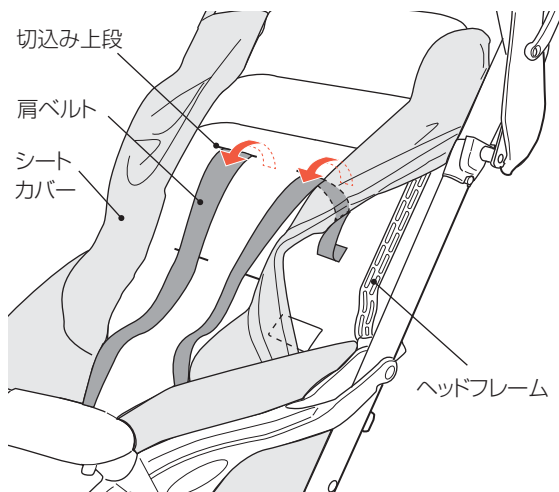


<肩ベルトの高さ調節の仕方>

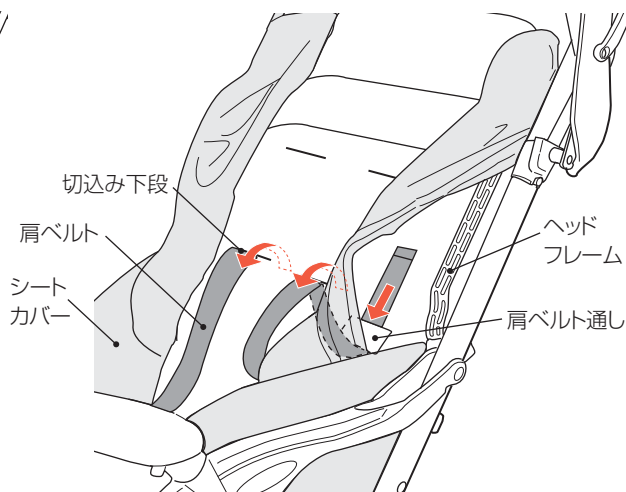
①シート背面の面ファスナーを外します。

②シートカバーをめくり、肩ベルトを高い位置のときは、シートカバーの切込み上段に通し、低い位置のときは、肩ベルト通しに通してからシートカバーの切込み下段に通します。
※肩ベルトがねじれないようにしてください。

<切込み上段使用の場合>



<切込み下段使用の場合>



③シートカバーをヘッドフレームにかぶせ、シートカバーとシート背面を面ファスナーで止めます。

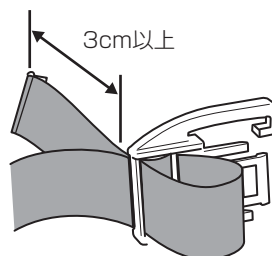
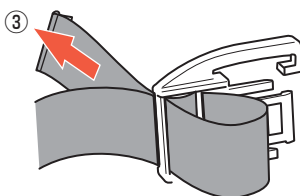
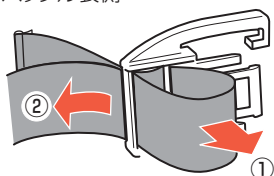
<シートベルトの長さ調節の仕方>

●腰ベルト

腰ベルトの長さを調節するには、
①の方向に調節したい分の長さを引き出します。
長くするときは②の方向へ引きます。
短くするときは③の方向へ引きます。

ベルトの端が3cm以上残るようにしてください。

バックル表側



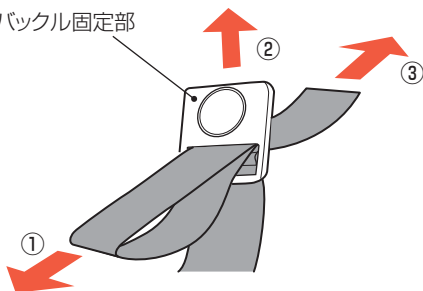
⚠ 警告

●長さ調節後、ベルトを強く引っ張り、確実に取り付けられていることを確認してから使用してください。

●股ベルト

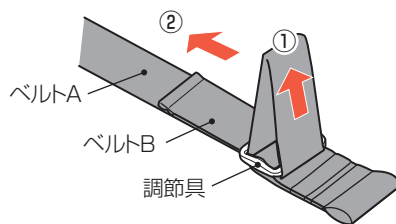
股ベルトの長さを調節するには、
①の方向に調節したい分の長さを引き出します。
長くするときは②の方向にバックル固定部を引っ張り、
短くするときは③の方向にベルトの端を引きます。

バックル固定部



●肩ベルト

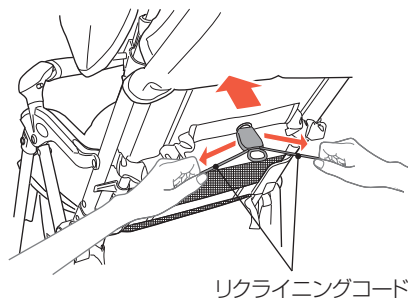
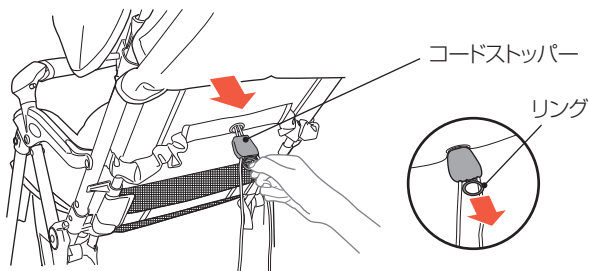
肩ベルトの長さを調節するには、
①の方向へ調節したい分のベルトを引き出し、
長くするときはベルトA部を②の方向へ引きます。
短くするときはベルトB部を②の方向へ引きます。



リクライニングの使い方

●シート背面のコードストッパーのリングを手前に引きながら、シートの背もたれを徐々に倒します。

●リクライニングコードを左右に引っ張ることにより、シートの背もたれが起き上がります。

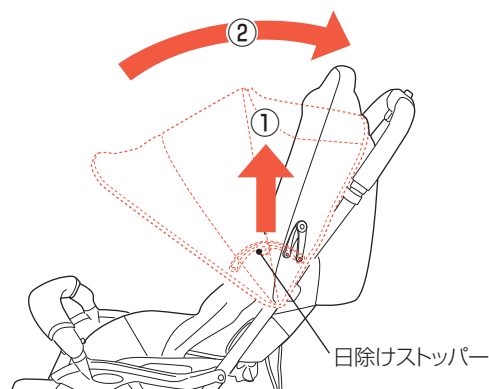


⚠ 警告

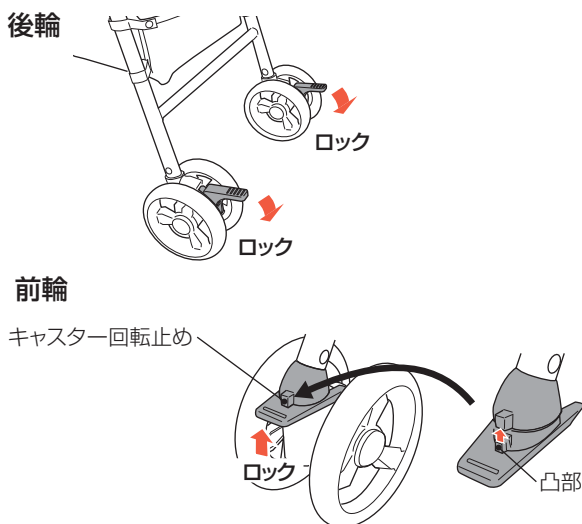
●リクライニング操作時は乳幼児や子供を周りに近づけないでください。
●乳幼児を乗せたままリクライニング操作するときは背もたれ角度が急激に変わらないようにゆっくりと行ってください。

ベビーカーの折りたたみ方

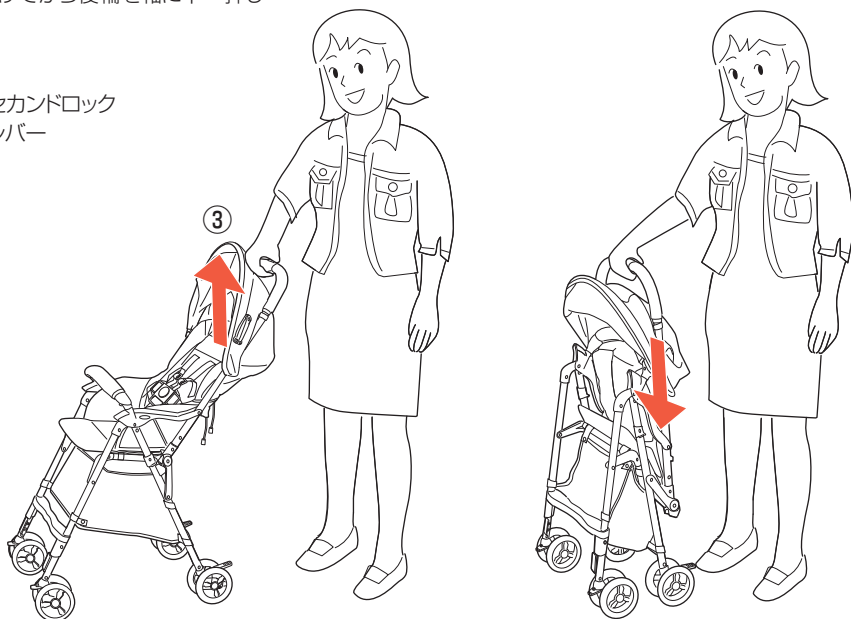
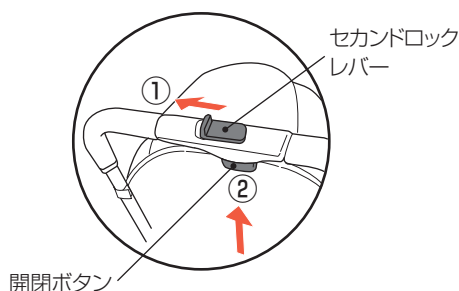
- ① ①左右の日除けストッパーを押し上げ、
②日除けを後ろ側にたたみ、日除けを
収納します。



- ② 左右の後輪ストッパーをロックし、左右の前輪のキャスター
回転止めをロックします。



- ③ ①セカンドロックレバーを矢印方向へスライドさせながら
②開閉ボタンを握り
③ハンドルをいったん持ち上げてから後輪を軸に下へ押し
下げます。



⚠ 注意

- ベビーカーを折りたたむときは**指はさみなどに十分注意してください。**
- ベビーカーが完全に閉じ、フレームロックが**確実にロックされていることを確認してください。**

重要

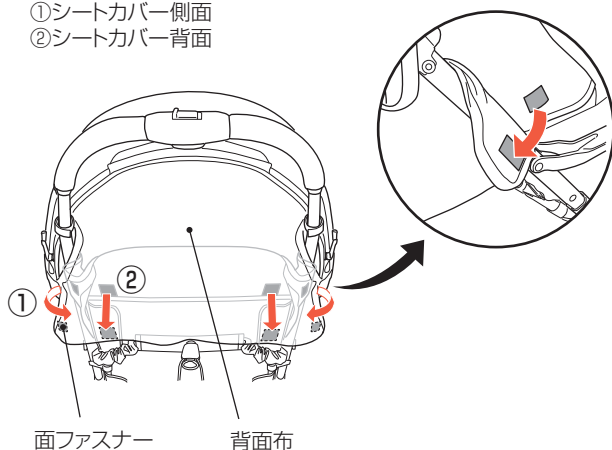
- ベビーカーを折りたたむときはバスケットから荷物を取り出してください。
ベビーカーの破損や荷物のつぶれの原因となります。
- 急に折りたためないときや引っかかり・はさみこみなどがあるときは、いったん開き、
原因を確認してください。無理に折りたたむと破損するおそれがあります。

日除けの取外し方

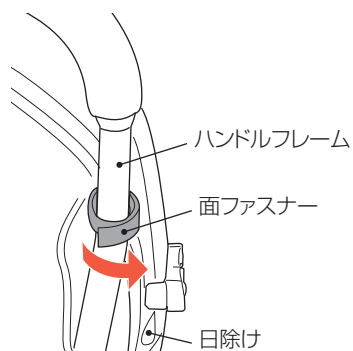
※日除けを取り外しても、使用する前に必ず日除けを取り付けてください。
思わぬケガをするおそれがあります。

- ① 背面布とシートカバーを止めている①、②の面ファスナーを外します。

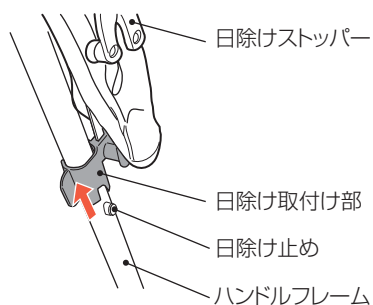
①シートカバー側面
②シートカバー背面



- ② ハンドルフレームから面ファスナーを外します。

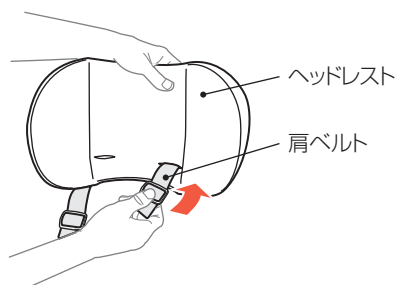


- ③ 日除け取付け部を上側にスライドさせ、日除け止めから外し、ハンドルフレームから取り外します。

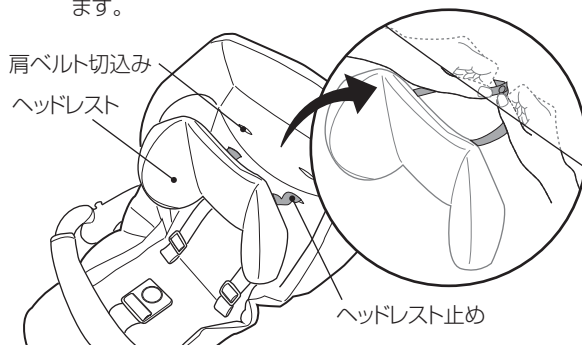


ヘッドレストの取外し方

- ① ヘッドレストの切込みから肩ベルト先端を抜きます。

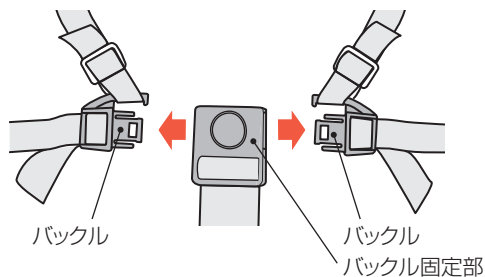


- ② シートカバー内側でホック止めを外し、シートカバー表面の肩ベルト切込みからヘッドレスト止めを抜きます。

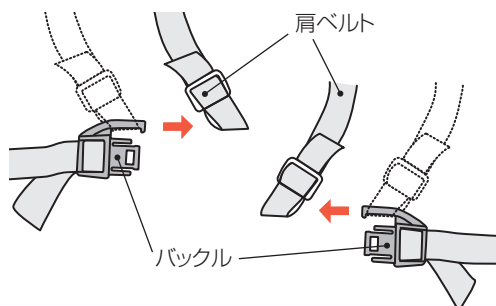


シートカバーの取外し方

- ① バックル解除ボタンを押し、腰ベルトのバックルを左右に引き抜きます。

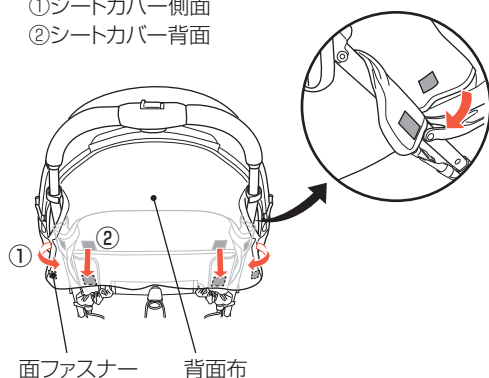


- ② 肩ベルトを腰ベルトのバックルから横へスライドさせ外します。



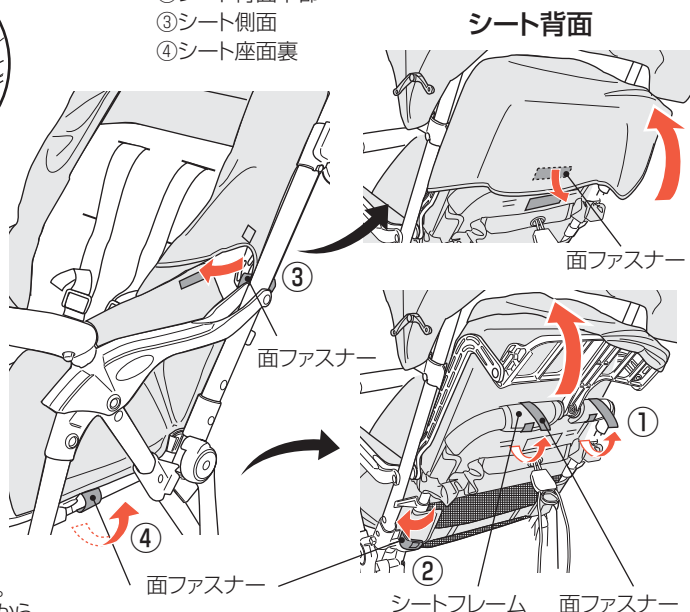
- ③ 背面布とシートカバーを止めている①、②の面ファスナーを外します。

- ①シートカバー側面
②シートカバー背面

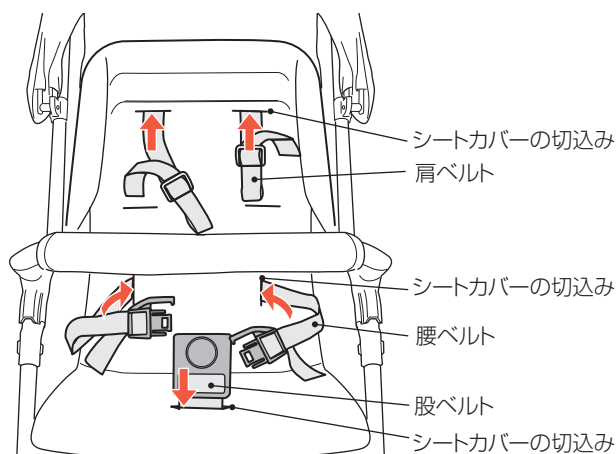


- ④ シート背面の面ファスナーを外し、シートカバー上部をめくり、①～④の面ファスナーを外します。

- ①シートフレームの面ファスナー
②シート背面下部
③シート側面
④シート座面裏

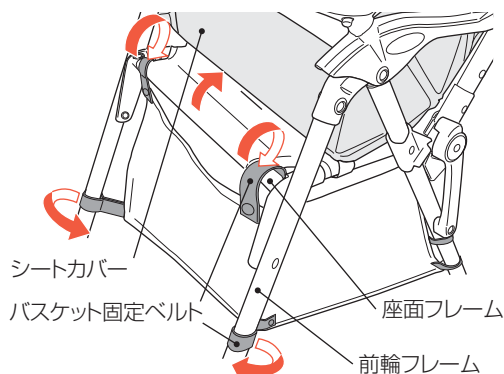


- ⑤ シートカバーの切込みから肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを抜きます。シートカバーを取り外します。
※ヘッドレストを取り付けている場合は、ヘッドレストから肩ベルトを抜いてください。

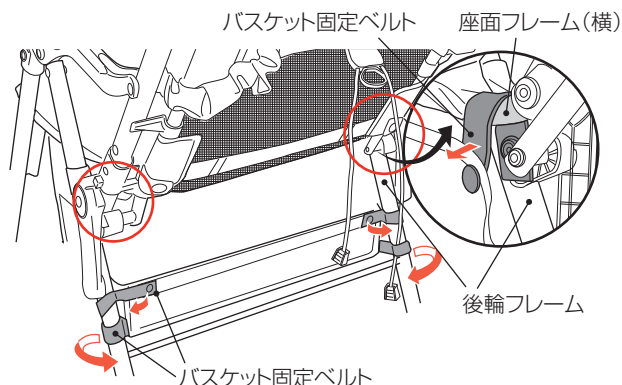


バスケットの取外し方

- ① シートカバー下部をめくり、バスケット固定ベルトを座面フレーム、前輪フレームから外します。



- ② 座面フレーム(横)、後輪フレームからバスケット固定ベルトを外し、バスケットを取り外します。



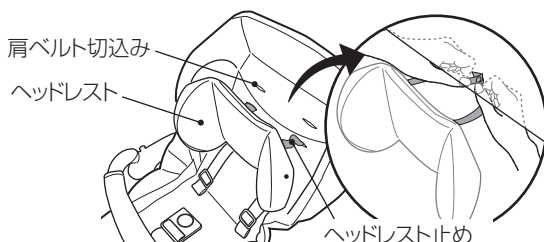
ヘッドレストの取付け方

※ヘッドレストには上下があります。上下に注意して取り付けてください。
※ヘッドレスト裏側には保冷剤が入るポケットが付いています。ご使用の際は、市販の保冷剤を入れ、面ファスナーを閉じて使用してください。

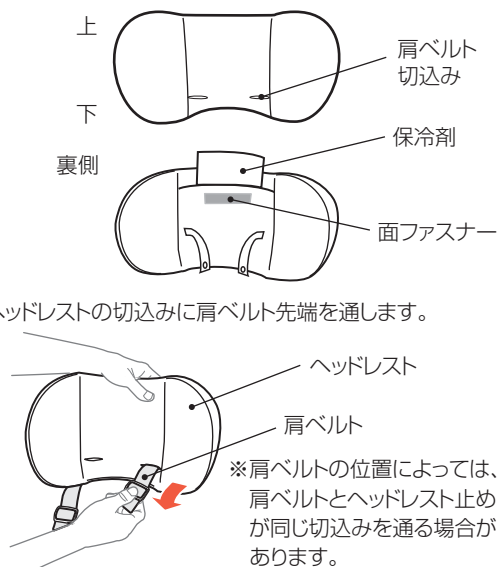
⚠ 注意

- 保冷剤はお子様の様子を見ながら使用してください。お子様の頭が冷えすぎてしまうおそれがあります。
- 保冷剤はタオルなどにくるみ使用してください。

- ① シートカバー表面の肩ベルト切込みにヘッドレスト止めを通しシートカバー内側でフック止めします。

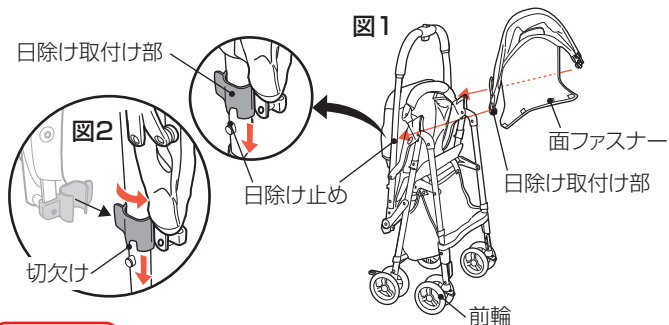


- ② ヘッドレストの切込みに肩ベルト先端を通します。

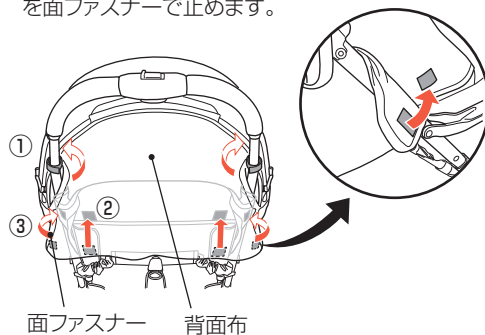


日除けの取付け方

- ① 日除けと本体を図1のようにし、日除け取付け部を日除け止めの上部にはめ、下側へスライドさせ、日除け止めに掛けます。
※ハンドルフレームに入りづらい場合は、図2のように切欠けが日除け止めに合うようにひねり、下側へスライドしてください。



- ② ①ハンドルフレームに面ファスナーを巻き付け止めます。
②背面布をシートの後ろに引き出します
③背面布とシートカバー背面、シートカバー側面を面ファスナーで止めます。

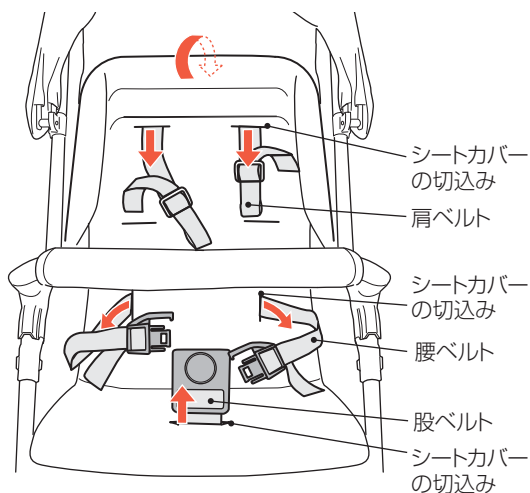


⚠ 注意

- 日除け取付け部をはめ込む際は、指をはさまないように注意してください。

シートカバーの取付け方

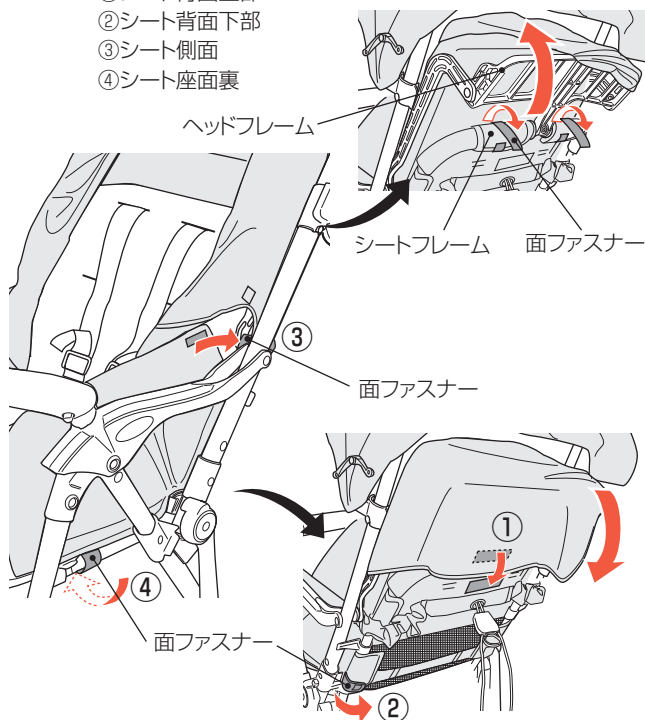
- ① シート上部にシートカバーをかぶせ、シートカバーの切込みから肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを引き出します。



※肩ベルトを下段に通す場合は、肩ベルト通しを通してから引き出してください。
(6ページ<肩ベルトの高さ調節の仕方>を参照してください)

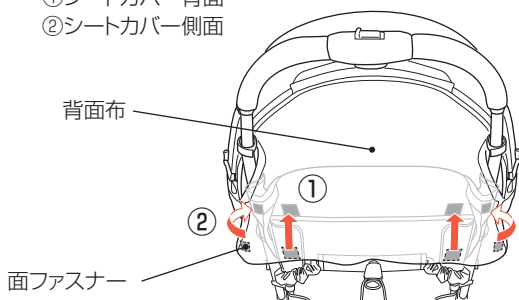
- ② シート背面からシートカバー上部をめくり、シートフレームに面ファスナーを止め、シートカバーをヘッドフレームにかぶせ、①～④の面ファスナーを止めます。

- ①シート背面上部
- ②シート背面下部
- ③シート側面
- ④シート座面裏

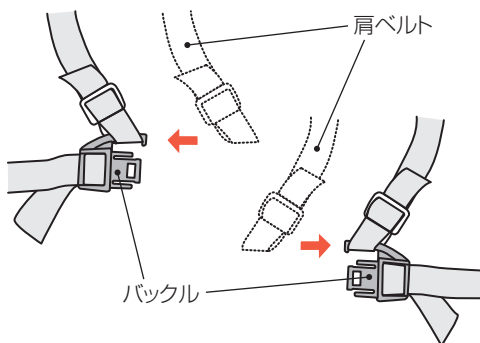


- ③ 背面布とシートカバーを①、②の面ファスナーで止めます。

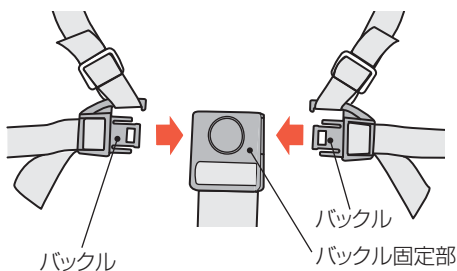
- ①シートカバー背面
- ②シートカバー側面



- ④ 肩ベルトを腰ベルトのバックルに横へスライドさせ通します。

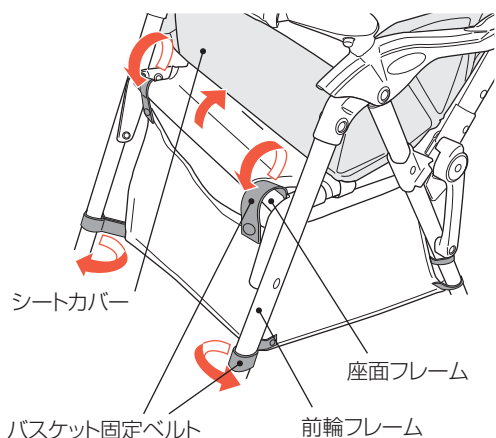


- ⑤ 腰ベルトのバックルを股ベルトのバックル固定部に差し込みます。

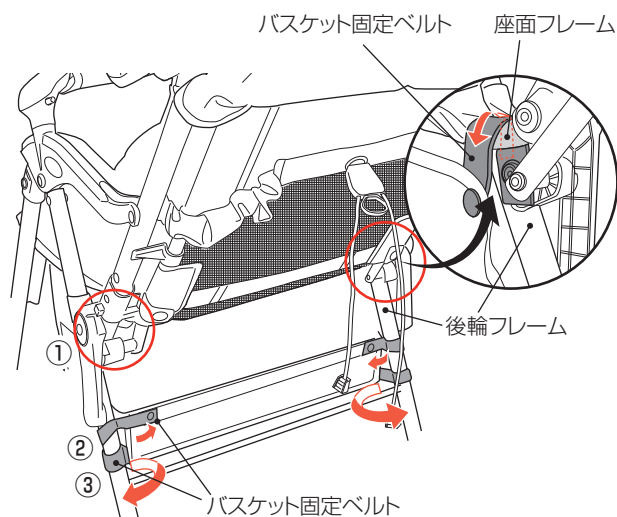


バスケットの取付け方

- ① シートカバー下部をめくり、バスケット固定ベルトを座面フレーム、前輪フレームに巻き付け、ホックで止めます。



- ② バスケット固定ベルトを
①座面フレームに巻き付け、ホックで止めます。
②後輪フレームに巻き付け、ホックで止めます。
③後輪フレームに巻き付け、面ファスナーで止めます。



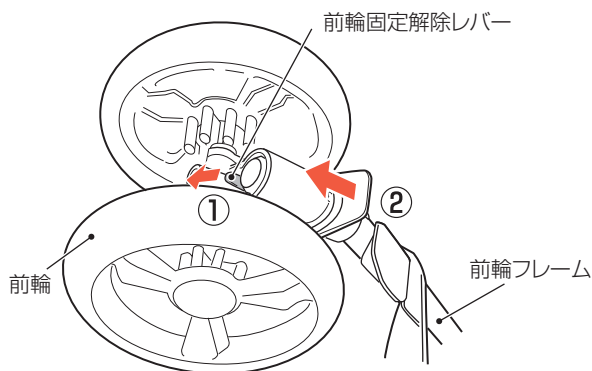
▲ 注意

- 5kg以上の荷物は載せないでください。破損の原因となります。
- 角のとがったものや、バスケットからはみ出す容積の大きいものは入れないでください。変形や破れの原因となります。

前輪の交換方法

取外し

- ①前輪固定解除レバーを押しながら、
②前輪フレームから前輪を外します。



取付け

取付けは、4ページ **部品の取付け** を参照してください。

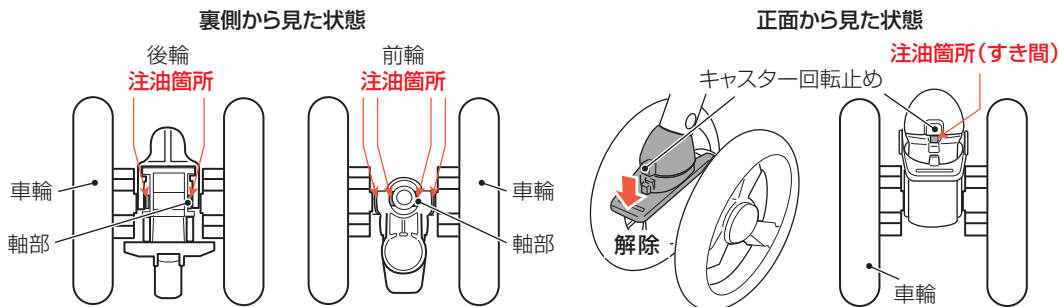
お手入れ方法

●車体のお手入れ

- ・リベットの割れ、ネジの緩みがないか時々点検してください。ネジの緩みは、ドライバーでしっかり締め込んでください。リベットの割れがある場合は、使用を中止してください。

<車輪>

- ・車輪についた砂や泥などは、そのまま放置せず、必ず落としてください。汚れがひどい場合は、汚れを落としてから水分を十分ふき取ってください。
- ・**車輪からさしき音が発生したり回転が重くなったりした場合は、汚れをふき取った後、軸部に市販の潤滑油（シリコンオイルなど）を少量注油してください。**
- ・**前輪の回転が重くなった場合は、前輪正面からも注油してください。注油する場合は、キャスト回転止めのロックを解除した際に出てくるすき間に市販の潤滑油（シリコンオイルなど）を少量注油してください。**

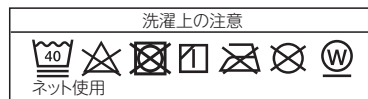


<フレーム>

- ・水で薄めた中性洗剤をつけたタオルを固くしぼってふき取ってください。ふき取った後は、風通しのよい場所で陰干しにしてください。変色や変形、サビ、劣化の原因となります。
- ・タワシやみがき粉などは使用しないでください。変色やキズ、サビ、劣化の原因となります。
- ・クレゾールやその他の消毒液は必ず指定濃度に薄めてから使用してください。変色や塗装のハクリの原因となります。
- ・シンナーやベンジン、アルコールなどの薬品は使用しないでください。変色や塗装のハクリの原因となります。

●シートカバーの洗い方

- ・軽い汚れは、水で薄めた中性洗剤をつけたタオルを固くしぼってふき取ってください。ふき取った後は、風通しのよい場所で陰干しにしてください。変色や変形、カビの原因となります。
- ・洗い方については、絵表示にしたがってください。
- ・洗濯ネットを使用してください。



●バスケットのお手入れ

- ・液中につけず、40℃以下の湯にブラシやスポンジなどを浸し、軽くしぼって汚れをふき取ってください。
- ・汚れた部分に洗剤を使用したときは、水を含ませた布やスポンジで洗剤が残らないように数回ふき取ってください。また、漂白剤は使用しないでください。
- ・乾かすときは、乾いた布で水分をふき取り、風通しのよいところで陰干ししてください。

⚠ 注意

- 破損・異常など修理が必要なところを発見、または発生した場合、そのまま使用せず、速やかにリッチェルお客様相談室（16ページを参照してください）へご連絡ください。

廃棄方法と再利用

- お住まいの各自治体の指示にしたがい、処分・廃棄してください。
- 地球環境保護のため、指示された場所以外には放置しないでください。
- 使用履歴が不明な製品の再利用はお控えください。

SGマークの被害者救済制度

SGマークが表示されたベビーカーを、消費者の皆さまが正常に使用していたとき、製品の欠陥により万一事故が発生し、人身の損害を被った場合は、「製品安全協会」がその損害を賠償します。

ただしお買上げ日より4年以内です。

賠償についてのご注意

- 認定したベビーカーそのものが故障したとしても、その品質について保証するというものではありません。あくまでも障害などの身体的な損害について賠償する制度です。
- 賠償金は製品安全協会がそれぞれ実情をよく調査して、お支払いすることになります。

製品の欠陥により事故が起きた場合には

別欄の届出に必要な項目を事故が発生した日から60日以内に下記の協会または、協会が指定する所に届けてください。

一般財団法人 製品安全協会
東京都台東区竜泉2-20-2 ミサワホームズ三ノ輪2F
〒110-0012 TEL (03)5808-3300

事故の届出に必要な項目

- ① 事故の原因となったベビーカーの現品
イ) 製品の名称 ロ) 製品の購入先、購入年月日
- ② 事故発生の状況
イ) 事故発生年月日 ロ) 事故発生場所 ハ) 事故発生状況
- ③ 被害の状況
イ) 被害者の氏名、年齢、性別、職業、住所 ロ) 被害の状況と程度

保証書

保証基準

- ①このベビーカーの品質保証期間は、お買い求めになった日より12カ月間です。
- ②保証期間内には、パーツの欠品、不良加工などメーカーの責任によるものは無償で修理いたしますが、お客様の責任によるものは実費修理とさせていただきます。
- ③保証期間でも次の場合は有料とさせていただきます。
 - ・フレームおよびプラスチック部品の自然劣化。
 - ・シートや日除けのキズや破れ。
 - ・まちがった使い方や改造、不適切な修理、手入れ不良による故障や損傷。
 - ・タイヤ、車輪の自然消耗。
 - ・天災地変、事故による故障や損傷。
 - ・保証書のご提示がない場合。
 - ・実費修理の際に要する運賃などの諸経費。
 - ・製品による二次的な損傷や損害。
 - ・事故や落下など強い衝撃を受けた製品。
 - ・業務用、施設用など一般家庭以外で使用された場合。
 - ・ネットオークション、フリーマーケット、リサイクルショップなどにより第三者から購入したり譲渡を受けた使用経緯の確認できない製品。
- ④原則として、一度ご使用になった製品は、お取り替えすることはできません。故障箇所の修理・交換で対応いたします。
- ⑤保証書は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理サービスは受け付けできません。
- ⑥ご贈答、ご移転で保証書に記入してある販売店に修理を依頼できない場合はお客様相談室にご相談ください。
- ⑦本品の修理箇所以外の品質の保証はいたしかねます。
- ⑧製造中止後の製品については、必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。
- ⑨この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理・交換をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、この保証期間後の修理などについてご不明な場合は、お客様相談室にお問い合わせください。

商 品 名		カルガルーファースト CT		ロット番号 (後輪フレーム内側のシールをご覧ください。)	
お買い上げ 年月日		年 月 日		保証期間 お買い上げ日より12カ月間 (ただし、保証基準による)	
ご住所(〒 -)		住 所(〒 -)		故障内容記入欄	
お 客 様	お 名 前		販 売 店 名		
	電話番号 - -		電話番号 - -		

- お買い上げ後、お買い上げ日・お客様名・販売店名・ロット番号をただちに記入願います。
- 万一故障が発生した場合は、この保証書をご提示ください。
- ご提供いただいた個人情報は、保証書に基づくアフターサービスのために使用し、その他の目的に使用することは一切ございません。
- 本書は再発行しませんので、大切に保管してください。

販売店発行のレシート(領収書)を保管していただき、本書を提示していただく際に添付してください。

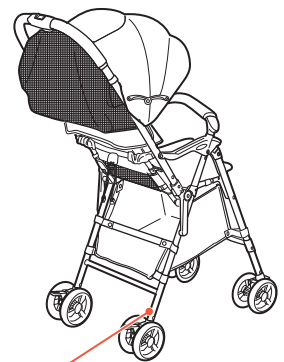
領収書(レシート)貼付け欄

品質向上のため、予告なしに一部仕様変更する場合がありますのでご了承ください。
この商品の品質で、お気づきの点がございましたらお手数ですが下記までご連絡ください。

株式会社 リッチェル

富山市水橋桜木136 〒939-0592
お客様相談室/TEL(076)478-2957
受付時間:9:00~17:00(土日、祝日を除く)
www.richell.co.jp

Designed by Richell Corp., Japan
MADE IN CHINA



ロット番号シール
位置(後輪フレーム内側)